

# 大阪府感染症発生動向調査週報 (速報)

2017 (平成 29) 年 第 26 週 (6 月 26 日～7 月 2 日)

## 今週のコメント

～ 手足口病 ～ 警報レベル超え 予防には手洗いの励行と排泄物の適正処理

### 定点把握感染症

「手足口病 警報レベル超える」

第 26 週は前週並みの 4,062 例の報告があった。報告の第 1 位は感染性胃腸炎で以下、手足口病、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱の順で、上位 5 疾患の定点あたり報告数はそれぞれ 6.8、6.5、3.1、1.1、0.8 である。

感染性胃腸炎は前週比 18%減の 1,354 例で、南河内 11.9、中河内 10.5、北河内 8.4 の順であった。

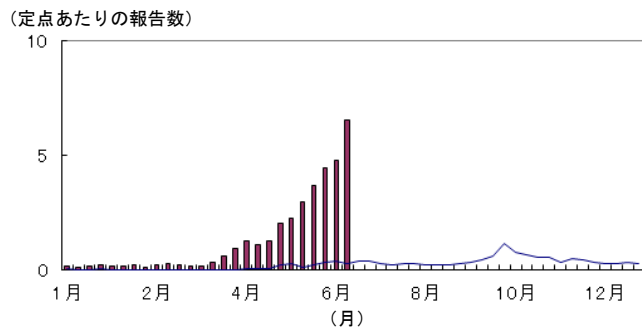
手足口病は 36%増の 1,309 例で、南河内 10.8、大阪市西部 8.0、大阪市北部 7.8 であり、大阪市東部以外のブロックで警報レベル開始基準値 5 を超えている。コクサッキーウイルス A 6 とエンテロウイルス 71 が主に検出されている。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は 14%減の 610 例で、三島 4.5、南河内 4.1、豊能 3.7 と続く。

ヘルパンギーナは 22%増の 226 例で、大阪市西部 2.3、北河内 2.1、大阪市北部 1.8 である。

咽頭結膜熱は 11%減の 151 例で、大阪市南部 1.2、中河内 1.1、北河内 1.0 であった。

手足口病



ヘルパンギーナ

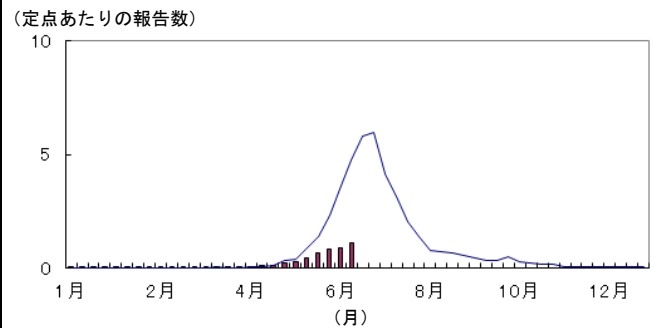


表 1. 大阪府小児科定点把握感染症の動向 (2017 (平成 29) 年 第 26 週 6 月 26 日～7 月 2 日)

第 26 週 の順位	第 25 週 の順位	感染症	2017 年 第 26 週 の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2016 年 第 26 週 の 定点あたり 報告数	2017 年 第 26 週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	6.8	18%減	5.7	1 歳_18%
2	2	手足口病	6.5	36%増	0.3	1 歳_36%
3	3	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.1	14%減	2.7	5 歳_15%
4	4	ヘルパンギーナ	1.1	22%増	4.7	1 歳_36%
5	5	咽頭結膜熱	0.8	11%減	0.6	1 歳 2 歳_21%

## 第 26 週のコメント

～ 梅毒 ～ 2017 年の国内の梅毒感染者は、1999 年以降、最も多く報告されています

### 全数把握感染症

#### 梅毒

国内の梅毒の感染者は、2010 年より増加傾向にあり、2017 年は 2016 年を上回る勢いで報告されている。感染症法施行された 1999 年以降、最も多く報告されている。梅毒は、性行為・オーラルセックスにより、生殖器、口、肛門の皮膚や粘膜の微細な傷口から菌が体内に侵入し感染する。また、妊娠時に胎児が胎盤を介して感染し、「先天梅毒」になることがある。梅毒は、適切な抗生物質の服用で治療が期待できる。

[感染症疫学センターはこちらへ\(外部リンク\)](#)

[感染症の話\(国立感染症研究所\)](#)

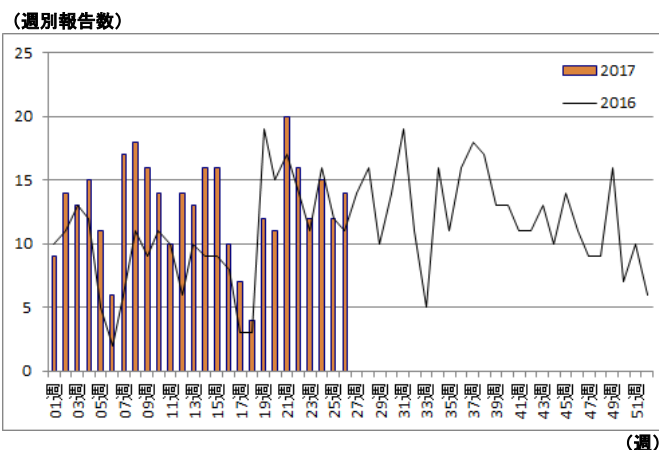


表 2. 大阪府全数報告数 (2017(平成 29)年 第 26 週 6 月 26 日—7 月 2 日)

\* ) 注意 : この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります

1 類感染症	報告はありません
2 類感染症 (結核は除く)	報告はありません
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 2 名 (南河内ブロック 2 名、府内累積報告数 45 名)
4 類感染症	報告はありません
5 類感染症 (麻しん、風しんは除く)	<p>アメーバ赤痢 1 名 (大阪市 1 名、府内累積報告数 64 名)</p> <p>ウイルス性肝炎 1 名 (三島ブロック 1 名、府内累積報告数 10 名)</p> <p>カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2 名 (三島ブロック 1 名、泉州ブロック 1 名、府内累積報告数 60 名)</p> <p>急性脳炎 2 名 (北河内ブロック 1 名、泉州ブロック 1 名、府内累積報告数 20 名)</p> <p>後天性免疫不全症候群 2 名 (大阪市 2 名、府内累積報告数 92 名)</p> <p>侵襲性肺炎球菌感染症 3 名 (南河内ブロック 1 名、泉州ブロック 1 名、堺市 1 名、府内累積報告数 155 名)</p> <p>梅毒 14 名 (豊能ブロック 1 名、中河内ブロック 1 名、堺市 2 名、大阪市 10 名、府内累積報告数 342 名)</p>
結核 (2017 年 5 月分)	結核 新登録患者数:180 名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 82 名) (府内累積報告数 773 名、内 肺・喀痰塗抹陽性 316 名)
麻しん、風しん	報告はありません

(2017 年 7 月 4 日 集計分)